

# 使用製品

歯 - 根管ポスト - 酸化ジルコニウム - SpeedCEM Plus

- スピードセム Plus**  
化学重合ベースのデュアルキュア型セルフアドヒーシブタイプの接着性レジンセメントです。



- オプトラダム**  
治療部位を防湿するための3Dラバーダムです。



- トータルエッチ**  
37%リン酸エッチング材です。流れにくいジェルで、塗布した箇所にしっかり留まります。



- モノボンドプラス**  
どの修復物表面にも使用できるユニバーサルタイプのプライマーです。



- エキサイト F**  
エキサイト Fは、光重合型、1液性、トータルエッチタイプのボンディング材で、フッ素徐放性があります。



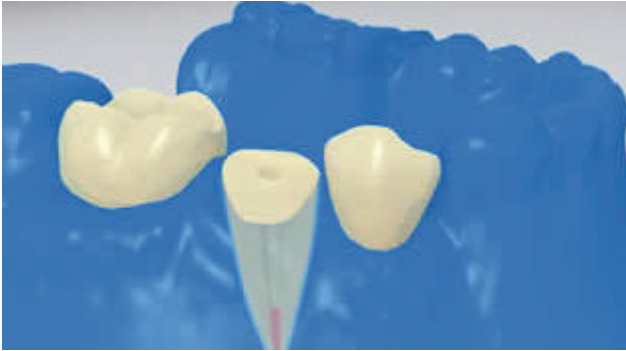
- MultiCore (日本未導入)**  
Core build-up in vital and non-vital teeth.



# フローチャート SpeedCEM Plus

歯 - 根管ポスト - 酸化ジルコニウム - SpeedCEM Plus

## 1 装着前



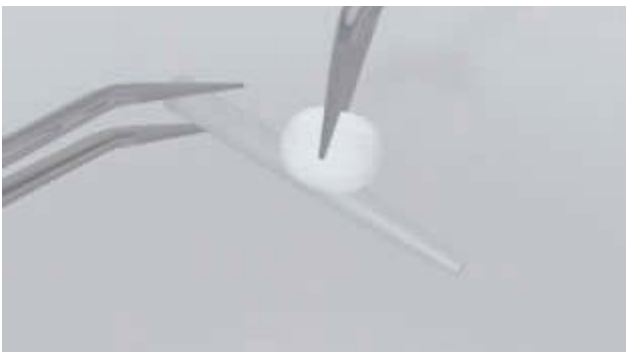
治療部位の防湿は必要不可欠です。オプトラダムで行うか、防湿用パッドあるいは排唾管を使用し簡易的に行います。

## 2 ポストの試適



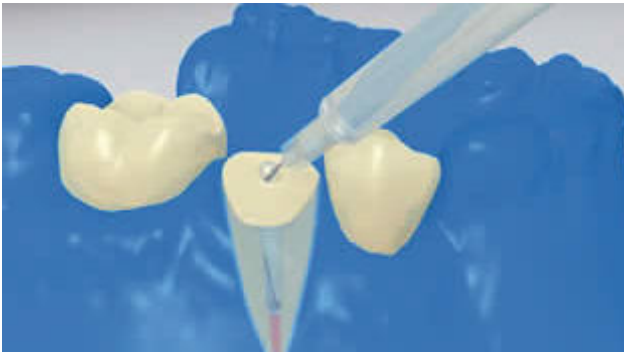
ポストを試適します。ポストが長い場合、回転切削器具を使用し、口腔外で調節します。

## 3 ポストの前処理



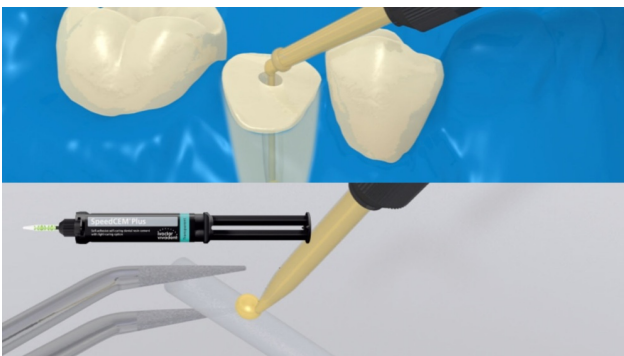
試適後、ポストをアルコールあるいはメーカーの指示に従い洗浄します。

4 根管の消毒



最後に、処理した根管を消毒し、ペーパーポイントで乾燥します。

5 スピードセム Plusの塗布

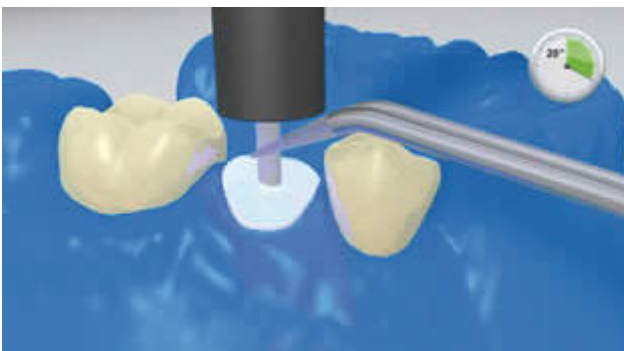


メーカーの指示に従って準備したポストにスピードセム Plus を塗布します。さらに、スピードセム Plus をルートキャナルチップを使用して根管内に直接塗布します。

6 ポストの装着

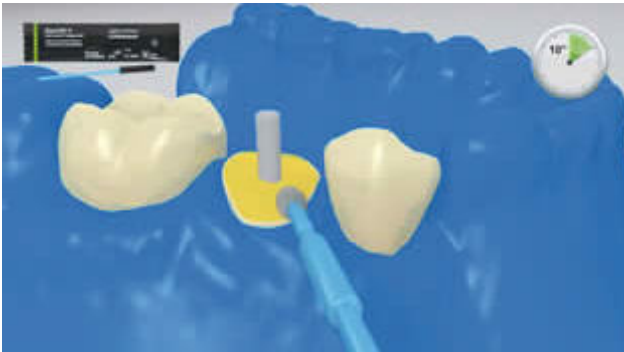


ポストを装着し、余剰を除去します。

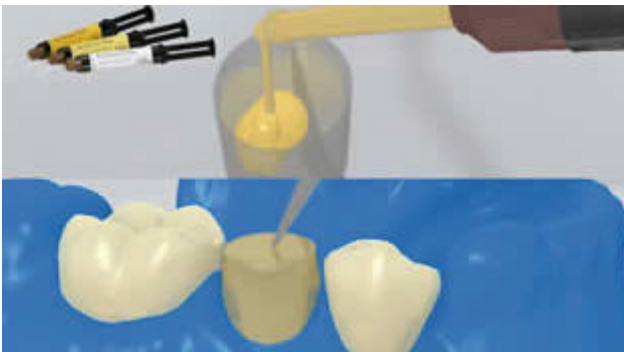


次にスピードセム Plus に20秒光照射します。この時、照射光でポストを安定させます。オパール色の材料、つまり光透過性の低い材料の場合は、化学重合による硬化をお勧めします。

7 支台築造



洗浄した象牙質面をエッチングし、その後、ボンディング材（エキサイト F, Syntac（日本未導入）等）を塗布します。



支台築造材をコーピングに充填します。象牙質にも支台築造材を少量塗布し、コーピングを装着します。



支台築造材をその材料メーカーの指示に従い重合します。

8 フェルールの状態により築造したコアを形成します



コーピングをはずし、築造されたコアをフェルール形態を考慮して形成します。